

OLの「プレゼント・贈り物」

女性たちは1年間に平均7.8回のプレゼント・贈り物をし、平均5.3回プレゼント・贈り物をもらっている。

プレゼントをあげる相手第1位は「親」、第2位は「友人」、第3位は「彼氏」。30代後半層では第3位に「夫」「子ども」「その他家族」「職場の人」が同値でランクインする。もらう相手第1位は「友人」、第2位は「彼氏」、第3位は「親」。20代前半層ではプレゼントし合う相手として「友人」「親」「祖父母」の値が平均値を上回っているのが特徴的。

20代前半～30代後半に至るまでの20年間に、女性たちの人間関係やライフスタイルは大きく変化する。

プレゼントをしたり、もらったりするときは「誕生日」が最も多く、どの年代に於いても約9割の女性が個人の誕生日記念日を意識している。次いで「クリスマス」に約6割の女性がプレゼントのやり取りをしている。「母の日」「父の日」「バレンタイン」には、年代に関係なく約半数の女性がプレゼントをしており、コミュニケーションや人間関係も意識している様子が伺える。また、「そんな気分」でプレゼントをしたり、「なんでもない日」にプレゼントをもらったりする機会も多く、約3割の女性が社会的行事でも個人的行事・記念日でもない日に、プレゼントをし合っている。20代前半層に限っては、「そんな気分」のときにプレゼントしたと答えた人は4割を超えている。

彼氏・夫へのクリスマスプレゼントの金額の平均は18,218円、彼氏・夫からもらったクリスマスプレゼントの金額の平均は28,447円。約1.6倍のものをもらっていることになる。もらったプレゼントの金額を把握していたのは20代後半女性が多く、あげた金額とももらった金額の差が年代間の中で最も大きい。

バレンタインデーにチョコレート等を「あげない」と答えた女性は7.1%にとどまり、9割以上の女性がバレンタインデーというイベントに参加している。チョコレートをあげる人数は平均6.8人で、あげる相手は「彼氏」と「父親」がほぼ同値で最も高い。「職場の人」も年代に関係はなく、値は約5割に迫る。他の年代に全くみられない特徴として、20代前半の6割の女性が、あげる相手として「女性の友人」と回答している。

調査目的 岡山のOLの意識や行動を把握する

調査方法 インターネット調査

調査期間 2007年1月12日～1月18日

調査対象者 岡山県在住の20歳～39歳の女性

回答者 255人

調査機関 岡山情報文化研究所

回答者のプロフィール

【年齢】

カテゴリ	件数	%
21～24歳	35	13.7
25～29歳	97	38.0
30～34歳	79	31.0
35～39歳	44	17.3
計	255	100.0

【職業】

カテゴリ	件数	%
会社員	163	63.9
公務員	17	6.7
自営業	5	2.0
パート、アルバイト	29	11.4
学生	13	5.1
無職、家事手伝い	4	1.6
その他	24	9.4
計	255	100.0

【未既婚】

カテゴリ	件数	%
いる	47	18.4
いない	208	81.6
計	255	100.0

プレゼントしあう「相手」

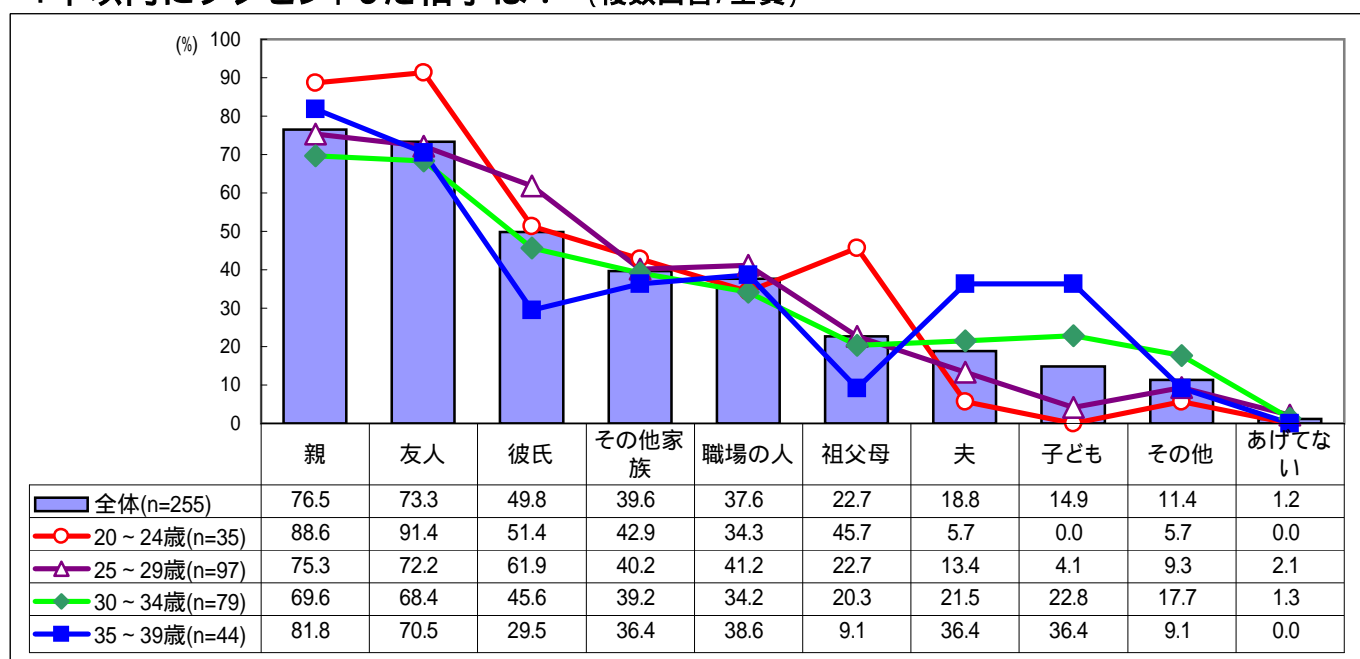
プレゼントをあげるのは「親」、プレゼントをくれるのは「友人」。

プレゼントをした相手として最も多かったのは「親」、次いで「友人」。唯一、20代前半では「友人」が最も多く、以下「親」「彼氏」「祖父母」と続き、「その他家族」とともにこれらは他年代と比べても高い値を示した。20代後半は「彼氏」との回答率が平均値を12.1ポイント上回り、「職場の人」との回答率も年代間の中で一番高い。「祖父母」「その他家族」との回答率は年代が上がる毎に減ってゆき、「夫」「子ども」との回答率は年代が上がる毎に増えてゆく。これは家族構成の変化に伴うもので、年代間で差が現れる項目だが、「その他家族」「職場の人」は年代間の差は小さい。「親」の項目で、30代後半の値が、30歳前後で落ち込んだ後再度上がるのは、結婚して「親」「祖父母」が倍に増えることが一因と考えられる。

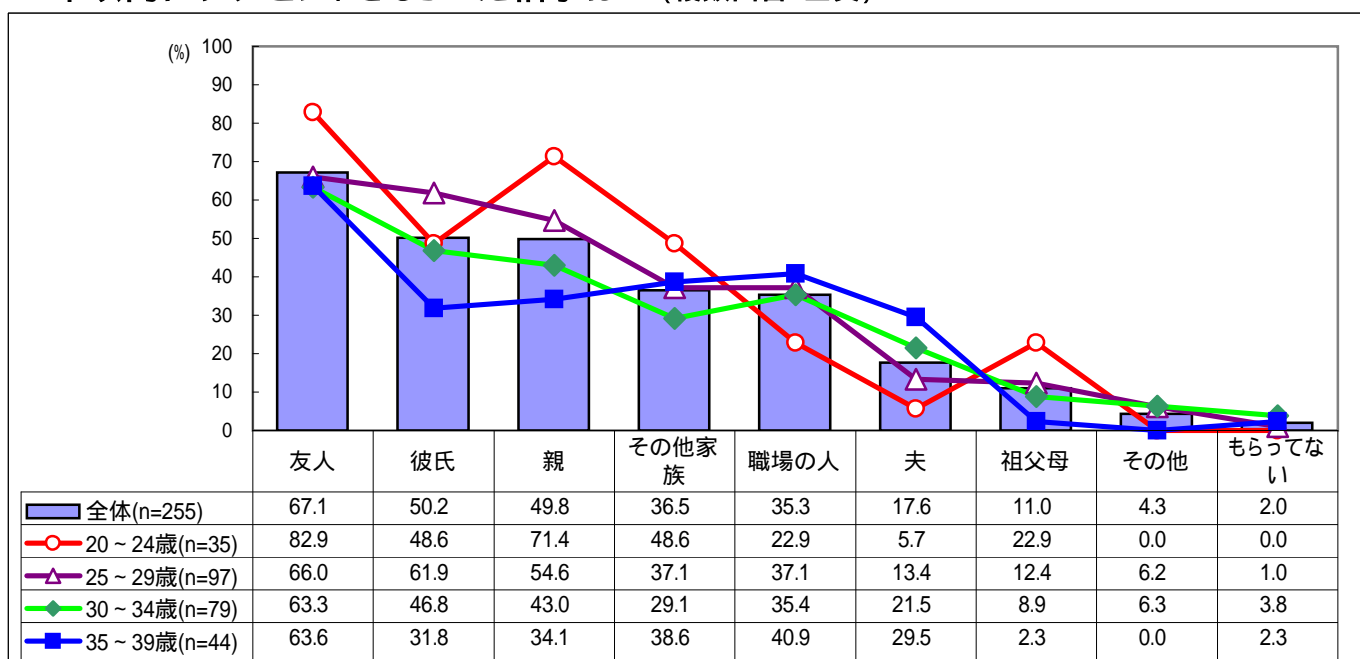
プレゼントをもらった相手として最も多かったのは「友人」、次いで「彼氏」。以下「親」「その他家族」「職場の人」と続く。「親」「祖父母」は年代が上がる毎に減ってゆき、「夫」は年代が上がる毎に増えてゆく。「親」「祖父母」へプレゼントをする率は、「親」「祖父母」からプレゼントをもらった率と比較すると、その差が大きく、もらっていないながらもあげていることがわかる。年長者からのお返し率の低さは、相手が亡くなってしまうことが第一の理由で、他に「親から子へモノを贈る」習慣が年代別親子で違いがあると考えられる。

「彼氏」の項目では、20代後半層は、プレゼントした値とももらった値が同一(61.9%)。「夫」の項目でも、20代前半から30代前半までの層は、プレゼントした値とももらった値が同一で、お互いにプレゼントをやりとりしていることがわかる。

1年以内にプレゼントした相手は？ (複数回答/全員)



1年以内にプレゼントをもらった相手は？ (複数回答/全員)



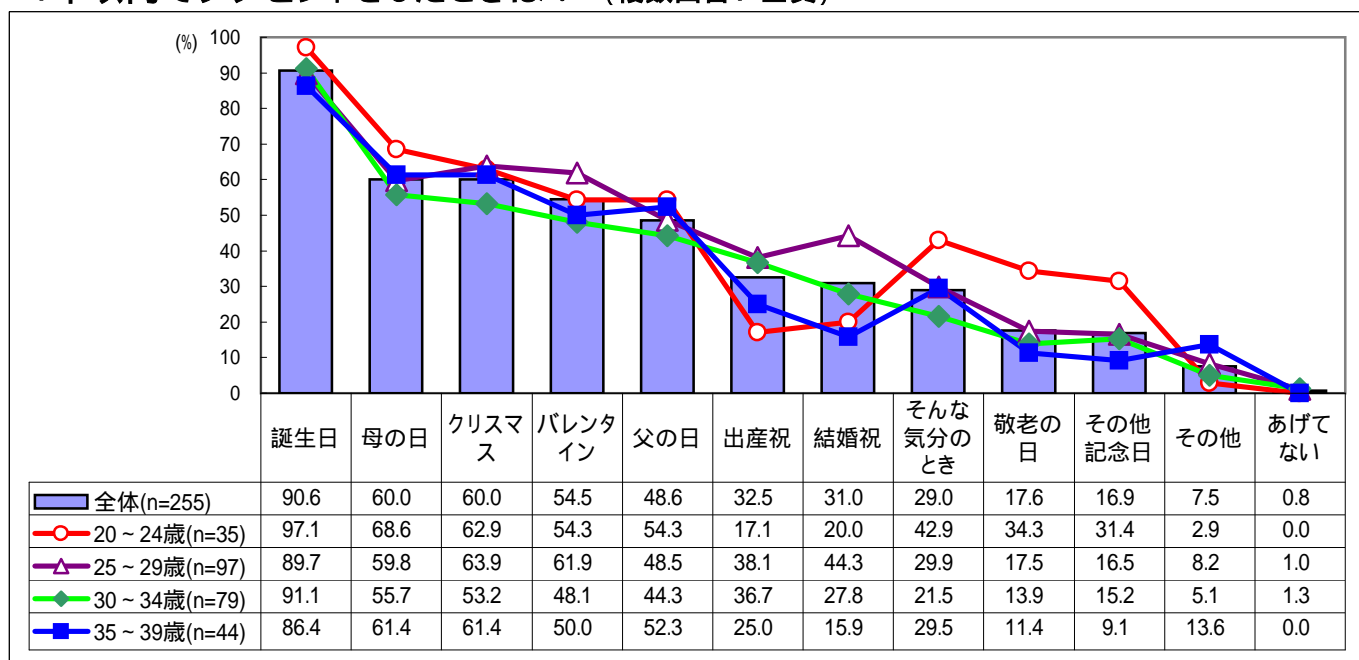
プレゼントしあう「とき」

1年以内でプレゼントしたときも、もらったときも最も多いのは「誕生日」。

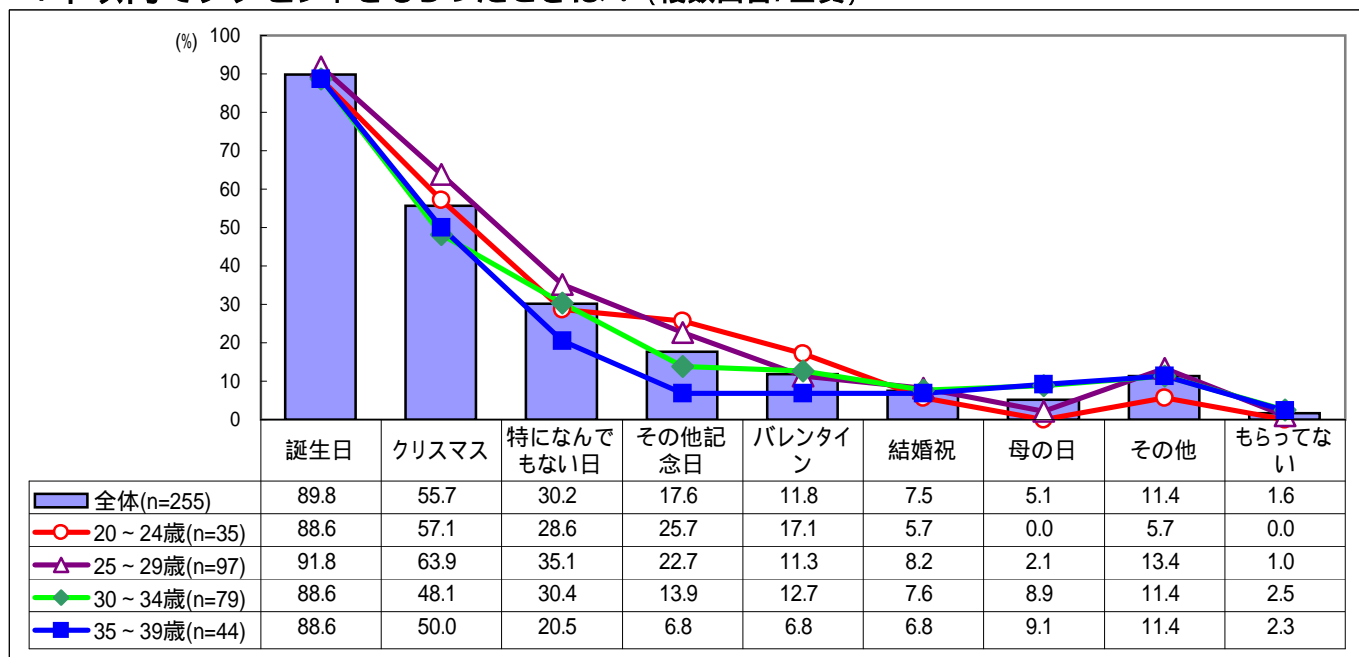
1年以内でプレゼントをしたときは、どの年代も「誕生日」が最も多い。次いで、「クリスマス」「母の日」「バレンタイン」がほぼ同値、僅差で「父の日」との回答も多い。20代前半では「誕生日」の値は97.1%にのぼる。上位にあがった項目に年代間の違いはほとんど見られない。その他の各項目では年代間で差があり、「敬老の日」では20代前半が全体平均より16.7ポイント高く、「結婚祝」で最も高い値を示したのは20代後半、「出産祝」は20代後半および僅差で30代前半、「その他記念日」「そんな気分のとき」は20代前半が最も高かった。20代前半は年中行事だけでなく、「非常に個人的な行事」や「そんな気分のとき」などに気軽にプレゼントをしている。「その他」では30代後半の値が高く、これは歳暮・中元のような社会的催事や、引越祝・入学祝・お見舞い等の個人的行事が生じているものと考えられる。

1年以内でプレゼントをもらったときは、どの年代も「誕生日」が最も多く、8割以上がもらっている。次いで「クリスマス」「特になんでもない日」が続く。どの項目に於いても年代間で大きな差はないが、若干の差が現れた項目は「クリスマス」「特になんでもない日」「その他記念日」。「クリスマス」「特になんでもない日」では20代後半の値が最も高く、「その他記念日」では年代が下がる毎に値が上がっている。

1年以内でプレゼントをしたときは？（複数回答/全員）



1年以内でプレゼントをもらったときは？（複数回答/全員）



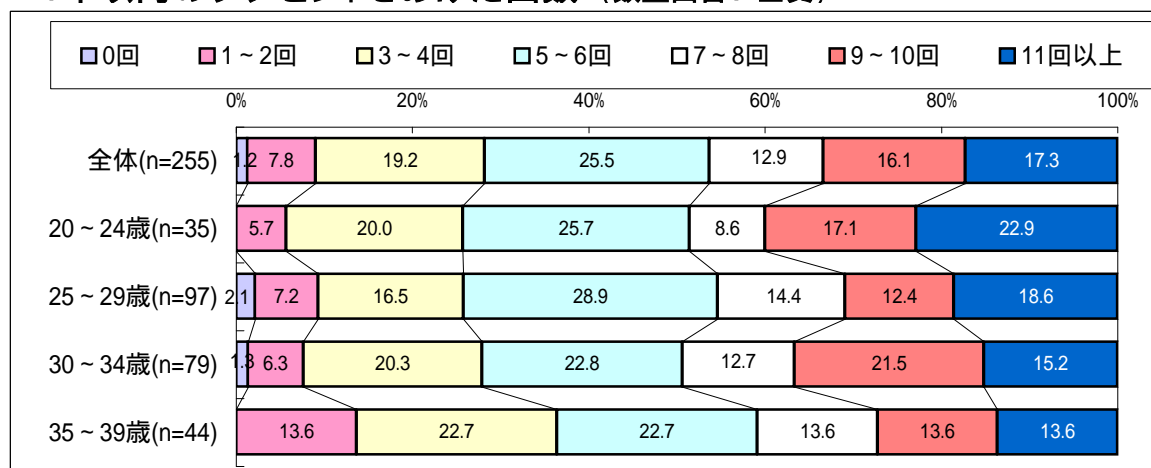
1年間のプレゼント回数

1年以内にプレゼントをあげた回数は、平均7.8回。もらった回数は、平均5.3回。

1年以内にプレゼントをあげた回数は、平均7.8回。20代前半の若い層が最も回数が多く、平均8.2回で、「11回以上」が22.9%を占める。それは、日常的に個人的な記念日や行事を設けて気軽にプレゼントをし合っているからで、プレゼントをするという行為に喜びや安心を感じている心理も伺える。「11回以上」は年代が高くなるほど減っていく。最もあげた回数が少ないのは30代後半で、平均7.4回。「9回以上」と比較的多くの回数の割合が多いのは、20代前半(40.0%)と30代前半(36.7%)。20代後半と30代前半には「0回」という人がいる。

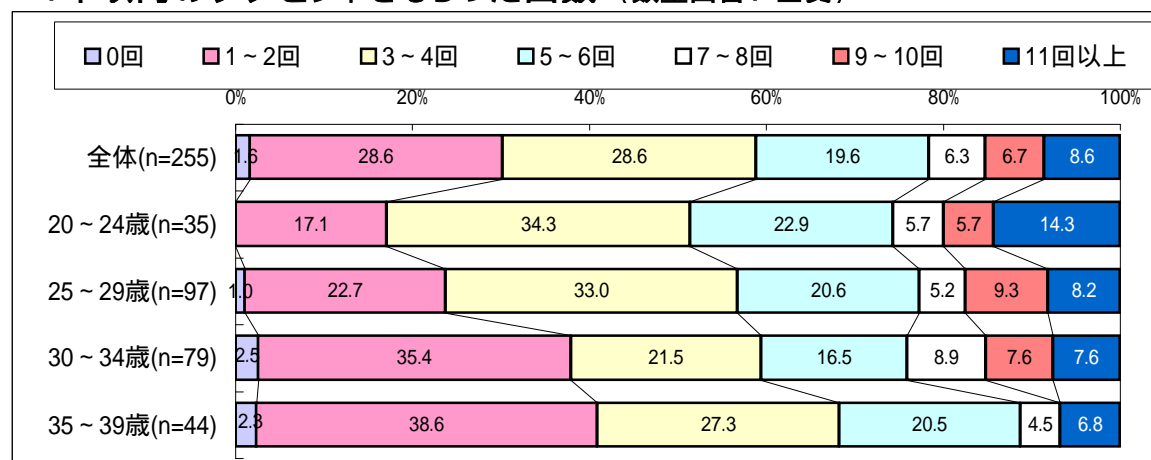
1年以内にプレゼントをもらった回数は、平均5.3回。年代が上がっていくほど平均回数は下がっていく。最も回数が多いのは20代前半の若い層で、平均5.7回。なかでも「3～4回」が一番多く34.3%を占め、次いで「5～6回」が22.9%を占める。「11回以上」の割合も最も高く、唯一「0回」という人がいない。20代前半はプレゼントをあげるのももらうのも高頻度な『プレゼント好き世代』といえる。もらった回数が最も少ないのは30代後半で、平均4.3回。「1～2回」が一番多く38.6%を占め、次いで「3～4回」が27.3%、約7割以下が4回以下という回答をしている。

1年以内のプレゼントをあげた回数 (数量回答/全員)



年代	平均回数
全体	7.8回
20代前半	8.2回
20代後半	7.6回
30代前半	7.8回
30代後半	7.4回

1年以内のプレゼントをもらった回数 (数量回答/全員)



年代	平均回数
全体	5.3回
20代前半	5.7回
20代後半	5.5回
30代前半	4.9回
30代後半	4.3回

クリスマスプレゼントの金額

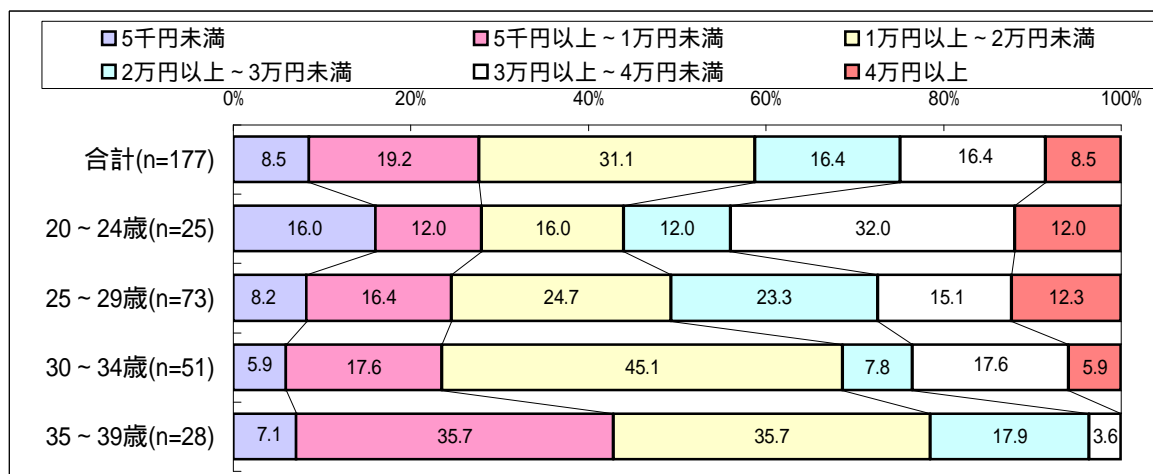
彼氏・夫へのクリスマスプレゼントは、平均18,218円。

彼氏・夫からもらったクリスマスプレゼントは、平均28,447円。

昨年の彼氏・夫へのクリスマスプレゼントの金額は、平均18,218円。最も高額なプレゼントをしているのは20代前半の若い層で平均22,220円、年代毎に金額は下がり続け、30代後半では20代前半の約半額である平均11,036円となる。20代前半は「5千円未満」の回答率が年代間の中で最も高い(16.0%)が、「3万円以上」が44%を占め、この年代の平均値を上げている。また、高額層と低額層が極端に別れ、中間層が少ない。本人及び相手の価値観やライフスタイルの違いに幅があり、付き合い方が2極化しているとも考えられる。彼氏や夫にプレゼントをあげたと回答した数が最も多かったのは20代後半(n=73)で、各金額層の値の差はあまりなく、多様なカップルが存在していると考えられる。30代後半は1万円以下が4割を超えているが、金額に換算できないモノ・コト、または、金額がはっきりしているモノ+プラスの「セット」をプレゼントをしているとも考えられる。

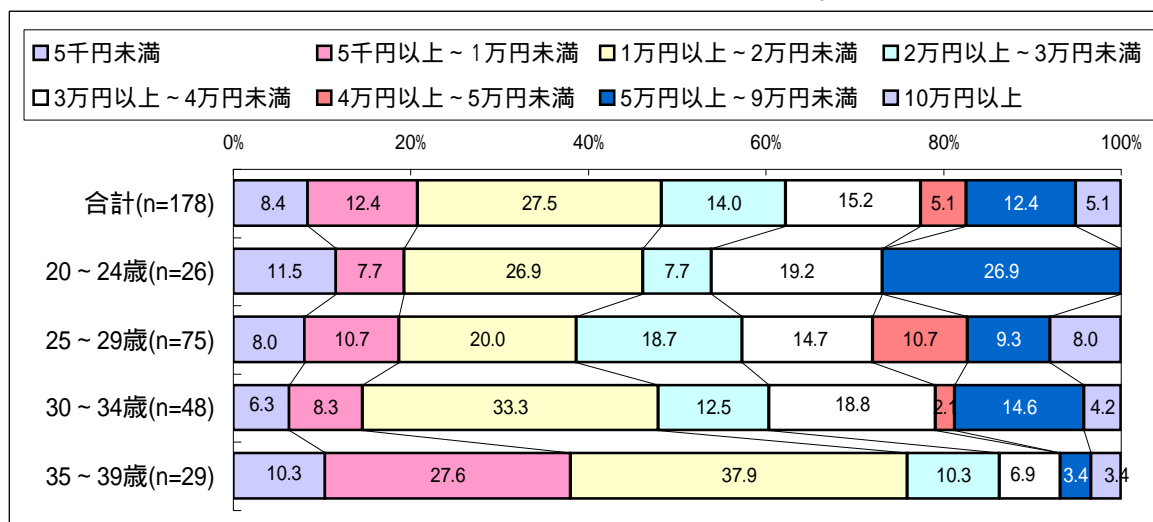
一方、昨年の彼氏・夫からのクリスマスプレゼントの金額は、平均28,447円で、どの年代ももらったプレゼントほうが高額である。平均すると約1.6倍のものをもらっている。20代前半は「5万円以上」の回答率が年代間の中で1番高く、26.9%を占める。20代後半はどの金額層も極端な値の差はなく、平均33,800円と最も高額なプレゼントをもらっている。

昨年、彼氏・夫へのクリスマスプレゼントの金額 (あげた人のみ)



年代	平均額
全体	¥18,218
20代前半	¥22,220
20代後半	¥20,247
30代前半	¥17,294
30代後半	¥11,036

昨年、彼氏・夫からのクリスマスプレゼントの金額 (もらった人のみ)



年代	平均額
全体	¥28,447
20代前半	¥25,500
20代後半	¥33,800
30代前半	¥28,510
30代後半	¥17,138

バレンタインデー

あげる相手は「彼氏」「父親」そして「職場の人」。

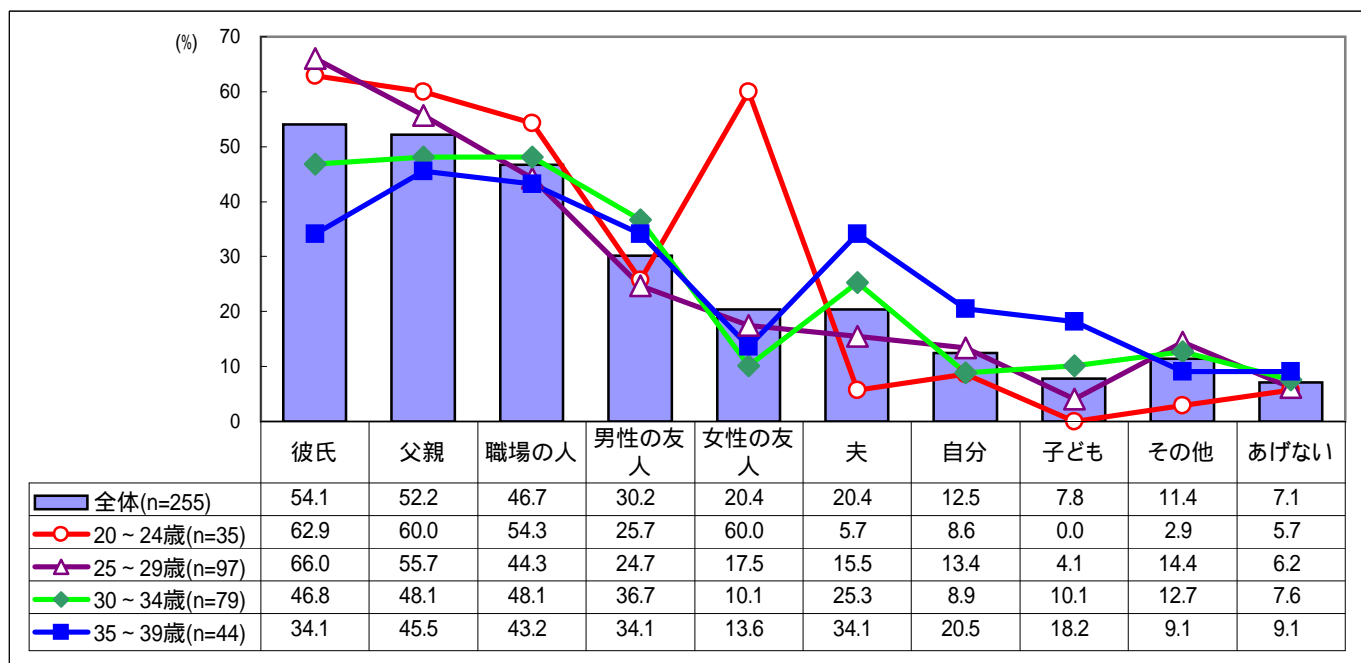
平均6.8人にあげる予定。

20代前半女性は「女性の友人」にもあげるらしい。

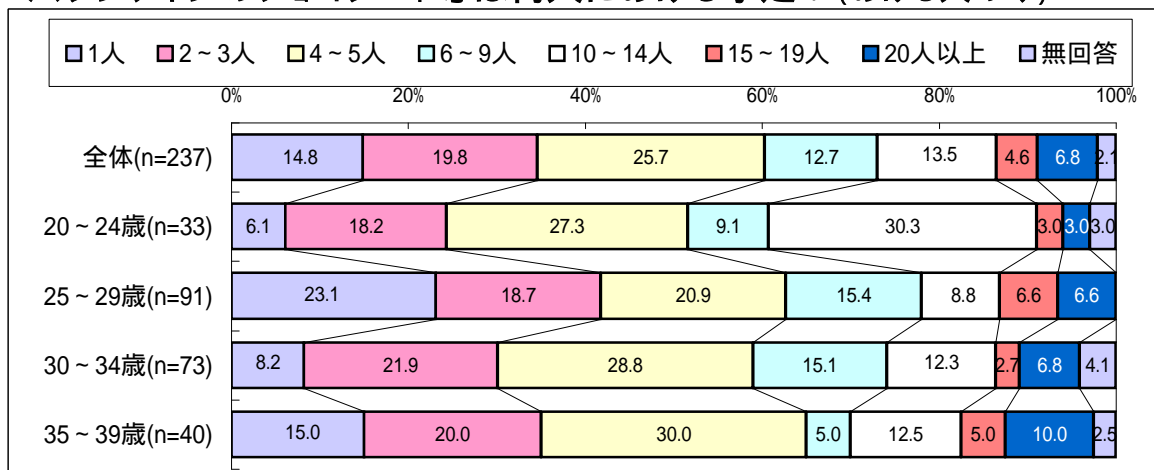
バレンタインデーにチョコレート等をあげる相手でも多かったのは「彼氏」だが、年代が上がる毎に値は減っており、30代後半では「彼氏」と「夫」が同率である。次いで多かったのは「父親」「職場の人」で、この項目には年代間の差はあまりない。20代前半で「職場の人」の値が高いのは、「義理チョコ」が復活してきているのかもしれない。最も特徴的なのは、20代前半女性の60.0%が「女性の友人」と回答していることで、若い世代でこれらは「友チョコ」と呼ばれ、20代後半になるとその値は17.5%と極端に減り、30代では更に減る。20代前半の若い世代の感覚で考えれば、「職場の人」という回答も男性に限っておらず、女性の先輩・上司にあげていても不思議ではない。他に、家族に贈る「ファミチョコ」、お世話になった人に贈る「世話チョコ」などがある模様。「自分」にあげると答えた「自分チョコ」の値が最も高かったのは30代後半女性で、また、この層は「彼氏」「異性の友人」「夫」が全く同じ値34.1%を示し、様々なライフスタイルが存在することを想像させる。

バレンタインデーのチョコレート等をあげる人数は平均6.8人。「1人」と回答している人が最も多いのは20代後半(25.4%)で、「10人以上」は20代前半が最も多い。20代前半は「友チョコ」をあげる相手が複数いると考えられる。30代では、あげる人数の少ない人と多い人の差が大きくなるが、これは、あげる相手として「職場の人」が第3位にランク付けされていることから、仕事の有無で差が現れているものと考えられる。

バレンタインデーのチョコレート等は誰にあげる？(複数回答)



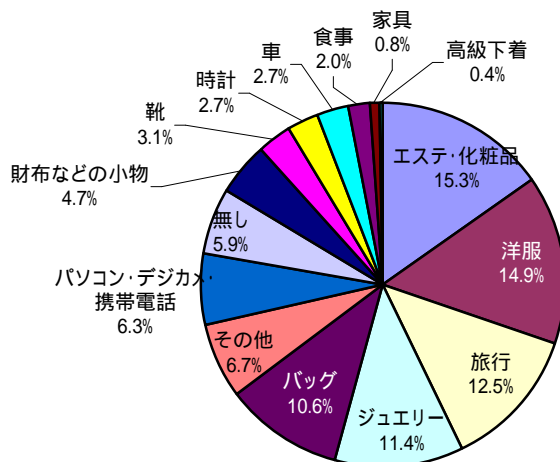
バレンタインのチョコレート等は何人にあげる予定？(あげる人のみ)



年代	平均人数
全体	6.8人
20代前半	7.3人
20代後半	6.3人
30代前半	6.3人
30代後半	6.9人

自分へのご褒美

自分へのご褒美 (n=255)



自由回答だったものを、カテゴリ別に分けています。
 「その他」の中には、「勤めていた会社を辞め、半年間ゆっくりした生活を送ったこと (34歳 会社員)」、「一人暮らし (32歳 会社員)」、「モノじゃないけど子供が無事産まれてきてくれた (32歳 その他)」という回答もありました。

ご褒美の理由やそれを選んだ気持ち (自由回答)

- 仕事をよくがんばったから。ふだん買えないものと考えたらアクセサリーになった (36歳 その他)
- 前々から欲しくて新しい出発点と思ったので。 (37歳 その他)
- 4月から営業になり、冬のボーナスできちんとしたスーツを1着買って、ご褒美とさらに頑張るために (33歳 会社員)
- 運試し (21歳 学生)
- 仕事も安定してきて、ローンを払っていけると確信できたため。 (21歳 会社員)
- 転職予定で、転職してしまったらいつ休みが取れるかわからないので前職を働き通したご褒美に。 (28歳 会社員)
- S席で聴くクラシックはすばらしい。2時間で1万9千円、かなり高価な買い物ですが癒しですね。 (38歳 会社員)
- 忙しくてなかなか休みがとれなかったのでリフレッシュに (34歳 パート、アルバイト)
- これからのスキルアップいむけて (34歳 会社員)
- 金額が結構高かったので躊躇したけど、仕事を頑張ったので、ご褒美だと思い購入した。 (39歳 会社員)
- 仕事を頑張った自分のために。普段は、1万円~2万円」のセットアップスーツしか買わないが、 (23歳 会社員)
- 親と同居しているのでストレス発散のため。物よりも精神的な安らぎを求めるようになってきました。 (38歳 会社員)
- 転職活動を始めて気持ちが落ち着かなかったので、初めて白いコートを買ってやる気が出てきた。 (29歳 会社員)
- 美味しいものに舌鼓して非日常を体感できて幸せな気分だった。 (27歳 会社員)
- 買う予定ではなかったけど、毎日頑張ってるからご褒美っていう免罪符的な (27歳 会社員)
- チョットだけ頑張った自分に。 (36歳 会社員)
- ご褒美というよりは、大変なことがあったので、その癒し旅行。 (34歳 無職、家事手伝い)
- たまには一人っきりになりたいので、、命の洗濯になります。 (36歳 会社員)
- そろそろちゃんとした鞆を持つことで自分に磨きをかけていきたいかった。 (32歳 会社員)
- お金で買えないものが一番高価だと思うから。 (32歳 その他)
- 物よりも行ったことのない所に行ったり、なかなか体験できない経験を試してみたいと思うようになった。 (34歳 会社員)
- 本当にぼろぼろになり、そろそろ買い替えしなないとけなかつたから… (37歳 会社員)
- 仕事がすごく忙しくて、落ち着いたら思いっきりネイルをしようと思って頑張りました。 (25歳 自営業)
- 普段頑張っている自分から開放されて、リラックスできるから (33歳 パート、アルバイト)
- ご褒美を買うほどの余裕がない (39歳 パート、アルバイト)
- 念願だったから (35歳 会社員)
- 物より思い出!一年頑張った自分にオーストラリア旅行をプレゼント。それでまた一年頑張れる!!! (25歳 会社員)
- 毎日のおやつがご褒美みたいな物、去年1年間のご褒美的な高価な買い物をしていない。 (26歳 会社員)
- 最近仕事もプライベートも大変だったので、そろそろ息抜きもいいなあって思って。 (32歳 会社員)
- お金が入った時。ストレス解消。 (32歳 会社員)
- 年齢上、モノではなく自分への投資としてこれを選んだ。 (33歳 その他)
- 初めてのエステ!頑張ってきた身体にご褒美を (26歳 会社員)
- テンションがあげられる感じがして、優しい気持ちになれる日が多くなればいいなあと思ったから。 (28歳 会社員)
- いつも仕事をがんばる私に、ちゃんと睡眠できるように。そして、さらに仕事の能率アップ。 (27歳 会社員)
- 仕事を頑張ったので、おいしい物を食べて癒されたかったから。 (31歳 会社員)
- 新入社員で、夏の繁忙期も終わってホッとしたところでリフレッシュ&ストレス発散??の気分で購入。 (23歳 会社員)
- 今年も自分の中に頑張ろうという気持ちがあった証を形にしておこうと思い購入しました (27歳 会社員)
- 仕事が成功するように祈願して。 (25歳 パート、アルバイト)
- 30代になって肌の衰えを痛感した!!この先ずっと(できる限り)綺麗でいるために!! (33歳 パート、アルバイト)
- 日々の生活を忘れ、ゆっくりしたかった。とてもしフレッシュできました。 (28歳 パート、アルバイト)
- マッサージしてもらい、リラックスした至福のひと時を過ごしました。これで明日もがんばろう!みたいな。 (29歳 会社員)
- 節約を頑張ったから。 (32歳 会社員)